※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	データベース演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

進路を見据えた上で、社会の様々なデータを科学的な見方・考え方で捉え、データベースの基本操作からシステム構築までを学んでもらいます。社会でどのようにデータベースが使われているかを勉強し、自らデータベースを作り発表を行います。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
データの種類を知識として把握し、データベース管理ソフトの基本的な操作する技能を養う。

【思考力・判断力・表現力等】
データの種類に応じて必要な情報を選別する判断力を養う。実際に使用されているデータに触れながら、活用できる力を養う。

【学びに向かう力・人間性等】
データベースは世の中でどのように活用されているかを理解しながら、情報社会に主体的に参画するための態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	データベースソフトについて基本的な操作・作成技術を身に付けている。	データの種類を把握し、それを正しく選別することができる。またそれを適切なグラフや表にして表現することができる。 社会問題に対して正しい知識を取り入れた上で、データを収集し、評価・改善策をまとめ、ることができる。	データに対して興味関心を持ち、意欲的に探究するとともに、問題を解決する意欲的な考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	アクセスとデータベース	Access を使ってリレーショナルデータベースを学ぶ。	a:必要なテーブル同士をリレーションシップする事ができる。 b:リレーションシップしたものから必要なデータを取り出す事ができる。 c:データベースについて自発的に探究することができている。	実習テスト	課題提出	ワークシート
	データ作成	オープンデータを使用して適切な図表を作成する。	a:データから適切な図表を作成する事ができる。 b: 効果的な図表を使い、資料を作成する事ができる。 c:オープンデータについて自発的に探究することができている。	実習テスト	課題提出	ワークシート
2学期	問題解決1	身近な社会問題とデータについて発表する。	a:必要なデータを収集することができる。 b:正しい情報をもとに自分の考えをまとめ上げ、発表することができる。 c:身近な社会問題について自発的に探究することができている。	実習テスト	課題提出	ワークシート
	問題解決2	データを自分で収集し、活用方法を提案する。	a:自分に必要なデータを収集することができる。 b:収集したデータを図表にすることができる。データを見て活用方法を提案し発表することができる。 c:問題解決において自発的に提案・行動することができる。	実習テスト	課題提出	ワークシート
3学期	問題解決3	SDGs とデータについて	a:SDGs に関するデータの収集をする事ができる。 b: SDGs への理解を深め、データを活用して解決方法を提案することができる。 c: 問題解決において自発的に提案・行動することができる。	実習テスト	課題提出	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度